



SHINGO

INFORMATION SHINGO No.175

しんごう



2010 (平成22年)
OCTOBER

発行/新郷村 編集/総務課 〒039-1801 青森県三戸郡新郷村大字戸来字風呂前10 ☎0178-78-2111

新郷村ホームページ <http://www.net.pref.aomori.jp/shingo/>





秋の恵みに感謝！

「第24回新郷ふるさとまつり」

新郷ふるさとまつりが10月10日、間木ノ平グリーンパークで開かれ、大勢の行楽客で賑わいました。

オープニングセレモニーでは着ぐるみキャラクターの新しい（あらた）くん、郷（さと）

ちゃん、青森県産決め手くんも登場。村特産品の隆盛を祈り、万歳三唱を行いました。

「お楽しみ抽選会」では50名に村の特産品をプレゼント。抽選券を手に熱い視線でステージを見つめていました。



ワイルドベーコン実演販売

屋外ステージでは、郷土芸能フェスティバルが催され、本村の他においらせ町、十和田市、田舎館村の郷土芸能団体等が鶏舞や三味線等を披露し、会場から盛んな拍手が送られていました。

ふれあい広場では野菜や漬物などの加工食品が好調な売れ行きで開店早々売切れる商品も続出。きのこ汁コ



ーナーでは大鍋から食欲をそそる匂いに誘われてお昼前から長蛇の列ができていました。川魚のつかみどり大会には52名が挑戦。保護者の熱い声援を受けながら水しぶきを上げ

て魚を追いかけていました。時おり、雨に見舞われる中、園内ではしいたけもぎとり販売も行われ、観光客は秋の自然を十分に満喫した1日になったようです。



レザークラフト体験コーナー



しいたけもぎとり販売



津軽三弦道（田舎館村）



9月26日、本村のヨーグルト工房設立15周年を記念し、「飲むヨーグルトファン感謝デー」(新郷村づくり実行委員会主催)が金ヶ沢農村公園で開催されました。

秋晴れの下、県内外から大勢の来場者で賑わったこのイベントは、新郷産いたけやしいたけライスバーガー、布ぞうり等の地場産品販売コーナー、商工会女性部肉汁販売、長芋焼酎試飲販売、お楽しみ抽選会等、多彩な催し。なかでもヨーグルト特売コーナーでは900mlが300円



という感謝価格に長蛇の列ができました。用意された3000本はイベント終了を待たずに完売。多くの人が12本入りを買求め、併設された宅配コーナーで発送手続をしていました。

農業後継者の会による「郷のきみ」販売コーナーも大好評。甘さ抜群のとうもろこしを頬張る姿が随所に見られました。着ぐるみキャラクターの新(あらた)くん、郷(さと)ちゃん、青森県産決め手くんもイベントを応援。愛らしい姿が子ども達の熱い視線を浴びていました。

県南地方溪流釣り大会には76名が参加。早朝に放流された350kgのニジマスの釣果を競い、老若男女の太公望が真剣に川面を見つめていました。運営にあたった梅川和雄さん(新郷遊魚会長)は「例年以上の盛り上がり。参加者からは新郷の特産品を味わうこともできると大好評だった。今後、後村のイベントに参加協力していきたい」と大会を振り返りました。



的確な救助体制の確立



10月14日、迷ヶ平において山岳遭難救助訓練（山岳遭難防止対策協議会五戸支部主催）が行われました。

訓練は十和利山山頂方向にキノコ採りに出かけた50代男性が前日の集合時刻になっても戻ってこないという同行者からの通報があったという想定。管内の警察署、消防署員・団員、防犯協会員、猟友会員らがおおよそ50名が真剣な眼差しで捜索活動に当たりました。

訓練部隊は本部長を五戸警察署長とし、現地指揮本部を迷ヶ平十和利荘前に設置。警察無線と衛星電話を使用し、2班に分かれて捜索活動を開始しました。

参加者は二重遭難と受傷事故に細心の注意を払いながら、遭難者の名前を大声で呼ぶなど本番さながらの訓練に真剣に取り組んでいました。

開始50分後、登山道西コース入口より2 km付近で遭難者を発見。遭難者が歩行困難の場合に備えて、切り出した木とロープを用いて即席の担架を作成、運搬する訓練も行われました。

地域の自然観光資源を高く評価

10月13日、村産業建設常任委員会

（木村憲一委員長）は所管事務事業調査のため、大駒ヶ岳に自生する「日本一のダケカンバ（愛称戸来岳のガンビ）」の現地調査を行いました。

役場主管課長等とともにバスに乗り込んだ一行11名は大石上ピラミッドを経由し、兎平駐車場から入山。村山岳部の協力を得ておおよそ1時間30分ほどで、標高約1060 m地点の登山道脇にあるダケカンバに到達しました。

大きさは地上高1.3 mの幹回り4・76 m。昨年9月、全国巨樹・巨木林の会により日本一に認定されました。標本も根幹付近にこのほど設置され、観光価値も高まっています。



「緑の遺産として永く後世に残すべき貴重な観光資源」と調査にあたった奥山博司委員長。「この素晴らしい遺産を県内外に発信するとともに、議会として保全活動に協力していきたい」と強調しました。



30人がストーンパワーを体感！

10月17日、村はJR東日本と協賛し、「駅からハイキング」と称したウォーキングイベントを行いました。

6回目となる今回は「新郷村ミステリーパワースポット巡り」と題し、大石神ピラミッド等を案内。ストーンパワーや里山の豊かな自然で30名の観光客を歓迎しました。

県内外からの参加者は八戸駅から専用バスで「キリストの墓」へ移動。大石神ピラミッドでは「太陽石」等の巨石群に驚きの表情。電灯を片手に洞窟内部に入り込んだ参加者は「体内が細胞レベルで浄化されていくような気分。古代からの波動を体全体で感じる」と神秘的な体験に満足する。表情を浮かべていました。昼食はグリーンパークで「特製キノコ三昧もみじ弁当」に舌鼓。秋の恵みをたっぷり味わった後、シイタケとナメコのもぎ取り体験に心地よい汗を流しました。

コース最終地は「新郷温泉館」。一日の疲れを伝説のお湯で癒やし、ヨーグルトや地場産品を買い求めています。



秋晴れの下、ナイスショット！

10月19日、郡老人グラウンドゴルフ大会がグリーンパークで開催され、およそ90人の

参加者は相互の親睦を深め、健康保持を高めました。

須藤良美村長が開会式で選

手らを歓迎の言葉で迎えた後、プレイ委員長の岡田東志さん（西越）が競技上の注意について説明しました。

本村から5チーム（1チーム3名）が参加したこの大会は24ホールの合計打数で順位が決まります。選手達は爽やかな秋晴れの下、真剣な面持ちでカラフルなボールを打っていました。

全国大会での 戦績を報告

第39回全国消防救助技術大会「ほふく救出の部」に青森県代表として出場した西分遣所の田島チーム3名が赤坂久男所長とともに戦績報告のため、9月29日、須藤良美村長のもとを訪れました。

標準タイム70

秒の「ほふく救出」には全国から50チームが参加。1万5000人の観衆の前で田島チームは平素の訓練成果を遺憾なく発揮して優秀な成績を残し、全国消防協会長より表彰状を授与されました。活躍を労った須藤村長は「県代表として出場し、全国の精鋭チームと覇を競ったことは村の誇り」と称賛しました。



左から工藤忠久副士長、佐々木寿晴副士長、田島進悦士長、須藤良美村長、赤坂久男所長

大会は他の模範となる救助隊員を育成し、国民の消防に寄せる期待に力強く応えることが目的。昭和47年第1回東京都大会を皮切りに毎年政令指定都市等で開催されています。今回は8月27日、京都市消防活動総合センターで16種

車両10台がパレード



10月17日、村消防団（畠山賢悦団長）と五戸消防署西分遣所（赤坂久男所長）は「秋の防火パレード」を行いました。これは秋の火災予防運動にあわせて毎年行われています。

活動服にヘルメット姿の団員約30名は車両10台に分乗。戸来地区隊（隊長・畠山鉄男本部付分団長）と西越地区隊（隊長・福山義徳本部付分団長）の二隊に分かれて役場庁舎前から実施しました。

戸来地区隊は西分遣所ポンプ車、西越地区隊は第8分団長崎小型ポンプ積載車を先導として村内集落をまねく巡回。広報テープと警鐘により防火を呼びかけました。

善戦健闘！選手の皆さんに大きな拍手を送る

―第18回青森県民駅伝競走大会の応援に参加して―

近年にない猛暑が続く中、崎幸吉監督率いる本村選手団は練習に練習を重ね大会当日を迎えた。

早朝から監督の指示のもと、県営陸上競技場で一斉に選手たちのウォーミングアップが始まっている。走者を気遣うスタッフの動きにはあわただしさも感じられ、緊張のせいか選手の表情は笑顔が少ない。

9月5日、私は6年連続して青森市の大会コースへ応援に出かけた。沿道の応援者は年々少なくなってきたおり若干の寂しさを感じたが、市町村代表選手達からは優勝をめざして頑張ろうという意気込みには伝わってくる。青い陸奥湾を見渡す街並みと緑の山々が織りなす美しいコース33・8km、8区間を駆けぬける大会が正午、スタートした。本村のナンバーカードは【40】。胸のタスキに郷土と自分自身の誇りをかけた第1区近田幸司選手の勇姿が合浦

公園前中継所に見えた。沿道からは大きな拍手と声援が続く。額いっぱい大きな汗つぶを浮かべ、タスキをつなぎ、ゴールの陸上競技場を目指す。ひたすら走り続ける本村選手の姿は他市町村選手に決して劣ることはなく、懸命な走りに胸を打たれた。その姿は元気があり、立派である。村民の期待に精一杯応えてくれたと確信している。

結果は40市町村中31位。村の部5位入賞。上位入賞まであと少しであるが、今回の力走を目の当たりにして明るい希望が持つことができた。

フィニッシュまで一本のタスキをつないでくれた選手の皆さん、支えてくれた関係者、テレビの前で応援してくれた村民の皆さんには心より感謝致します。

表彰式終了後、選手達は苦しかった練習の苦勞も忘れたかのように、走り

り終えた満足感で明るい笑顔が戻っていた。「自身の課題が見つかった。克服して来年はリベンジを果たす」という意欲あふれる言葉も耳にし、うれしさと頼もしさを感じた一日だった。

この貴重な経験は選手達の人生に良き思い出として残り、必ずや生かされるものと信じています。今後とも、本村のスポーツ振興発展のために頑張って頂けることを御期待申し上げます。

新郷村長 須藤 良美



佐藤さん 優秀賞に輝く

野沢中学校3年の佐藤菜々子さんが9月28日、白山台中学校（八戸市）で行われた第58回青森県少年防犯弁論大会東部大会に出場し、優秀賞に輝きました。

大会は県東部11地区から14人が参加。9番目に登場した佐藤さんは「二人のわたし」と題し発表。地域の人たちと家族、それぞれへ

の接し方の違いについて自身の心の葛藤を情感豊かに表現。論旨に適したわかりやすい言葉を使い、およそ400人の聴衆を引きつけました。

引率にあたった五戸警察署畑中聡良巡査部長は「主題に対する問題意識が明確で、自己の世界にとどまらない広がりがある。説得力があり弁論態度も素晴らしかった。この経験を残りの中学校生活にかして欲しい」と目を細めていました。



十和田湖を山頂から見下ろしました

三ツ岳スポーツクラブ設立準備委員会（日向昌徳代表）は10月3日、十和田山登山を実施しました。同クラブ会員を中心に55名が参加。全員が無事に頂上を制覇しました。

分頃には全員が山頂に到達。あいにくの雨模様为天候でしたが、参加者は十和田湖を見下ろす景色に満足そうな表情を浮かべ、汗を拭っていました。

十和田山は十和田湖を取り囲む外輪山の一つ。山頂は新郷村、十和田市、秋田県鹿角市の境界となっています。

午前9時に役場を出発した一行は登山口の迷ヶ平にバスで移動。準備を調べ標高990.9mの頂きを目指します。



広大な施設に歓声！

10月3日、村文化活動連絡協議会（工藤茂雄会長）は合同研修会を開催し、住金鉱業八戸石灰鉱山（八戸キャニオン）を視察。活動の視野を広げました。

同鉱山は全国唯一の海面下を採掘している露天堀石灰石鉱山。現在の最深部は海拔マイナス160メートル。底は見学できなかったが、遙か向こうの豆粒程のダンプのタイヤの大きさに驚き、川が流れていると歓声を上げ、日本一低い場所を満喫しました。



戸来 西越が同点優勝

第45回村民体育大会

期日 9月23日

主会場 美郷館

◇種目別優勝

ソフトバレーボール

戸来

バレーボール男子

西越

バレーボール女子

西越

ソフトテニス

戸来

卓球

戸来

ゲートボール

川代

バドミントン

戸来

グラウンド・ゴルフ

川代

◇総合成績

優勝 戸来

57点

第3位 西越

57点

第4位 川代

46点

小坂

40点





反射材で事故防止

「交通事故死ゼロを目指す日」の9月30日、五戸地域交通安全活動推進委員協議会の6名は、金ヶ沢地区を訪問。高齢者の靴へ反射材を貼付したり啓蒙チラシ等で事故防止を呼びかけました。

西分遣所前から2班に分かれて徒歩で移動し活動を展開。会員の竹村福松さん（五戸地区交通指導隊西越支隊長）は、「反射材を有効に使い事故を未然に防いで欲しい」と安全対策の重要性を強調しました。

豊作に についで



10月1日、戸来小学校は館神地区の学校田で「稲刈り」を行いました。田んぼはおよそ7アール程。1年生から6年生までの68名と先生や保護者、おじいさん、おばあさんとの共同作業です。刈り取り、稲を束ねる結束、トラックまでの運搬、はせ掛け、4つの作業を協力して行いました。銘柄はもち米の「アネコもち」。天日干しのあと、12月に開催予定の「収穫感謝祭」で味わう予定です。

平成23年に使用する 農業用免税軽油の交付申請受付について

1. 日程（受付時間はいずれも午前9時～午後4時）

受付月日	対象地区	会場
11月9日（火）	西越地区	西越地区公民館
11月10日（水）	南川目地区	山村開発センター
11月11日（木）	北川目地区	中会議室

2. 申請に必要なもの

- 新規**（新たに申請する人、使用機械・申請者に変更のある人）
- ・使用機械販売（譲渡）証明書（耕作者が親から子へ変更になった場合は、前年度の使用証があれば住民票もしくは保険証のコピーでも可）
 - ・県証紙400円（役場で用意）

- 更新**（免税軽油使用者証の裏についてあるハンコが2つの人）
- ・免税軽油使用者証 ・県証紙400円（役場で用意）

- 継続**（免税軽油使用者証の裏についているハンコが1つの人）
- ・免税軽油使用者証

すべての申請者は、印鑑・切手390円（役場で用意）・耕作証明書（300円）が必要です

問 産業グループ TEL 78-2111 内線304

お知らせ

H 問い合わせ ホームページ
F 申し込み ファックス

「年金相談」が 開設されます

八戸年金事務所による「年金相談」が開設されます。公的年金について、記録の確認・年金のお受け取り・保険料の納付や免除など、ご相談

談をお受けいたします。

◇日時

11月18日（木）
午前10時～午後3時

◇会場

山村開発センター中会議室

※ご来場の際は「身分証明書」、「年金手帳」等をご持参ください。ご本人以外の方は「委任状」が必要となります。

問

八戸年金事務所
TEL 43-7369

『排水設備工事配管工 認定・更新講習及び 責任技術者更新講習』

◇日時

1月25日（火）
1月26日（水）

◇会場

八戸プラザホテル
アーバンホール

◇講習料

責任技術者更新講習 7000円

配管工更新講習 5000円

配管工認定講習 7000円

11月22日から12月6日まで（土・日・祝を除く）、建設グループで申込書を配布・受付します。

※各講習の日程が異なりますので、お問い合わせください。

問・申

建設グループ
TEL 78-2111

11月9日は 「119番の日」です

八戸地域広域消防本部通信指令室では、平成21年中に1万6866件の119番通報があり、そのうち3244件

はまちがい・いたずら・問い合わせ等の電話でした。

119番は住民の生命・財産を守るための大切な緊急電話です。緊急性のない問い合わせ等には119番を使わないでください。

問 五戸消防署西分遣所

TEL 78-2119

通信指令室一般公開

正しい119番通報要領と、消防車・救急車が出動するまでの仕組みを紹介します。

日時 11月6日、7日

午前10時～午後4時

場所 消防本部通信指令室

(八戸消防署3階)

問 消防本部指令情報課

TEL 44-2135

インフルエンザワクチン 予防接種について

◇新郷診療所でインフルエンザの予防接種を希望する方

接種期間は11月8日(月)～11月13日(土)までを予定しています。(申込み人数により期間を延長する場合があります)

申し込みをされた方は、送

付された予診票と助成金の申請書を必ず記入のうえ予防接種を受けてください。

◇新郷診療所以外の医療機関でインフルエンザの予防接種を希望する方

予防接種を受けた後に対象となる方には費用の助成を行います。申請には領収書と接種済証が必要となりますので紛失しないように保管してください。

※詳細については毎戸配布した資料をご覧ください。

問 厚生グループ

TEL 61-7555

いきいきシルバー 交通安全強調月間

◇目的

この時期は日没が早く、夕暮れ時から夜間にかけて高齢者の交通事故が多発する傾向にあることから、県民一人ひとりに高齢者を交通事故から守る交通安全思想の普及・浸透を図るとともに、高齢者自らが交通ルールへの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、高齢者の交通事故を防止することを目的とする。

◇期間

11月1日～30日

◇重点

・高齢者の交通安全に関する県民の意識啓発
・高齢者に対する交通安全教育の推進
・高齢歩行者の交通事故防止

問 青森県県民生活文化課

TEL 017-734-9232

し尿くみ取りについて

年内のくみ取りを希望される方は、12月10日(金)までに申込みされるようお願いいたします。

申 県南清掃(株)

本社(十和田市)

TEL 0176-23-4351

五戸営業所

TEL 62-2416

八戸広域圏おもてなし研修会 ー東北新幹線全線開業に向けてー

八戸広域圏全体でおもてなし力を向上させ、来ていただいた観光客の方の満足度を高め、この地域のファンになり、さらにリピーターとなっていていただくことを目的として開催する研修会です。構成市町村すべて実施され、本村では次のとおり開催します。

期 日 11月11日(木) 午後2時～午後3時30分

会 場 美郷館和室

講 師 ホテルJALシティ八戸総支配人

高 畑 紀 子 氏

(八戸観光コンベンション協会理事)

内 容 ・接客の基本
・観光客を迎える側の心構え
・お客様が求めるもの

対象者 観光ガイド ボランティアガイド、農林漁業関係者
道の駅や産直施設の接客担当者、希望者

問・申 八戸観光コンベンション協会 TEL41-1661
商工観光グループ TEL78-2025



文芸コーナー

新郷俳句会

食糧難戦時を南瓜でしのぎさり

福士 香芽子

裏の畑実る南瓜の愛うしき

福山 康子

叩きつつ育てし小南瓜
味確か

工藤 陽一

会いたしと思えど会えず
ちちろ鳴く

鹿島 とわ

やんま来てしばし巡りし
句会の場

長峯 ユリ

軽トラの残せし風に
芒揺る

小坂 良子

豊作と疲れ残して残暑去り
手合わす

高根 リサ

南瓜煮て仏に供え
秋の雨ゆつくり作る保存食

戸来 れい子

収穫祭叩かれ放題大南瓜
貌愉し

鹿島 恵美子

国道に居並ぶ案山子の
貌愉し

村上 てる

金沢 凡

むらのガイド

11月

平成22年 霜月 しもつき November

誕生石 トパーズ(黄玉)
— 友情・希望 —

人の動き

男 1,481人(−1人)
女 1,574人(+2人)
計 3,055人(+1人)
世帯数965世帯(+3世帯)
(平成22年9月30日現在)

みんなで支える 国民年金

日本年金機構

燃えるごみ収集日 新郷村全域 月曜日・木曜日(祭日も収集します)
平成22年度の粗大ごみ収集日は4~11月まで第3金曜日になりました
家庭ごみは収集日の朝に出してください
予防接種相談日 毎週月曜日 正午~午後5時まで TEL 61-7555

2010年11月

日	曜	行 事 等	備 考
1	月	新郷温泉館休館日 固定資産税第3期納期限 村・県民税第3期納期限	
3	水	●文化の日	
4	木	特定健診(~6日)	
6	土	村文化祭	
7	日	村文化祭(舞台発表)	
8	月	新郷温泉館休館日 行政相談	
10	水	大学・地域連携セミナー 不用犬引取	美郷館
11	木	おもてなし研修会	美郷館
14	日	子ども会親子早起き掃除(再利用資源回収活動)	
15	月	新郷温泉館休館日	
18	木	特定健診(~20日) 年金出張相談日 人権相談	開発センター 10:00~15:00 開発センター 9:00~12:00
19	金	三八地域女性育成研修会 粗大ごみ収集日	
22	月	新郷温泉館休館日	
23	火	●勤労感謝の日	
25	木	特定健診(~27日)	
29	月	新郷温泉館休館日 ポリオ	
30	火	国保税第3期納期限 介護保険料第3期納期限 後期高齢者保険料第3期納期限	

= 高品質農産物の安定生産のため =

有機の里づくり を推進しよう

良質堆肥で収入UP!!

有機資源センター新郷

平成21年度あおり堆きゅう肥品評会
優秀賞受賞

問い合わせ先 TEL 78-3555

営業時間 午前9時~午後4時
(休日: 毎週月曜日、年末年始)



こんにちは! 赤ちゃんで~す

とよしま りゅうだい
豊島 龍大くん

H21・9・6生

(地区) 西越

(パパ) 元

(ママ) 千鶴

パパとママのねがい

心も体も強い子になっ
てね。



よこさわ りょうた
横沢 亮太くん(さくら組)
ぼく、サッカーでごーきーぱー
をやったよ。はじめはこわかった
けどいっぱいれんしゅうしたら
ぼーをとれるようになったよ。
きーぱーたのしいよ!!



ふくやま ありさ
福山 光咲さん(さくら組)
ままといっしょにおさんぽを
したよ。こすもすがたくさん
さいてたよ。すっごくきれい
だったあ。



ぼくとわたしの絵

203 しんごう保育園



この広報紙は植林・森林認証取得木材を配合した紙を使用しています